２０１５年度

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部
研究発表会

プログラム

日時	2015年5月15日（金）　13:00 ～ 17:00
	2015年5月16日（土）　 9:30 ～ 17:00
会場	北海道大学 学術交流会館 小講堂

発表プログラム（一題 15 分、発表 12 分・質疑3分）　5 月 15 日（金）

13:00-13:15	支部長あいさつ・2014 年度北海道雪氷賞（北の風花賞・北の六華賞）表彰式	支部長・北海道雪氷賞選考委員長

Session Ⅰ（雪氷の構造と物性）　13:15－14:45　座長：尾関俊浩 （北海道教育大学）

13:15-13:30	雪結晶の形態的な特徴について －枝の文様が異なる六花の事例－	油川英明（雪氷ネットワーク）
13:30-13:45	札幌とその周辺における 2014-2015 年冬期の氷紋の観察	大鐘卓哉（小樽市総合博物館）ほか
13:45-14:00	野外におけるガス吸着式積雪 SSA 測定装置の運用	八久保晶弘（北見工業大学）ほか
14:00-14:15	シリカゲル細孔に生成した MH の熱分析および安定同位体分析	太田有香（北見工業大学）ほか
14:15-14:30	風洞型装置により生成した表面霜の剪断力に対する強度	八代裕平（北海道教育大学大学院 札幌・岩見沢校）ほか
14:30-14:45	児童の参加性を考慮したイグルー作りの実践	大鐘卓哉（小樽市総合博物館）

Session Ⅱ（気象・北極海・氷河）　15:00－16:30　座長：杉山 慎 （北大低温科学研究所）

15:00-15:15	北海道における近年の大雪・暴風雪時の気圧配置と地域別発生の特徴	原田裕介（寒地土木研究所）ほか
15:15-15:30	北海道における2015年冬季の降雪特性	松岡直基（日本気象協会）ほか
15:30-15:45	北極海氷域減少に伴う東アジアの寒冬と成層圏過程の役割	山崎孝治（極地研究所/北海道大学）ほか
15:45-16:00	北極海航路の氷況と可航性に関する研究	森下裕士（北見工業大学大学院）ほか
16:00-16:15	南パタゴニア氷原ペリート・モレノ氷河で測定したカービングに起因する津波の解析	箕輪昌紘（北海道大学低温科学研究所/北海道大学大学院環境科学院）ほか
15:15-16:30	南極半島リビングストン島における氷河熱水掘削	杉山慎（北海道大学低温科学研究所）ほか

16:30-16:45	事務局からの諸連絡	

1 日目終了後，懇親会を予定しています．振るってご参加ください．

発表プログラム（一題 15 分、発表 12 分・質疑3分）　5 月 16 日（土）

SessionⅢ（雪国とくらし）　9:30－11:00　座長：小西信義 （北海道開発技術センター）

9:30-9:45	暴風雪被害から身を守る車両内装備品の実践的な評価	根本昌宏（日本赤十字北海道看護大学）ほか
9:45-10:00	除排雪民具に関する所蔵分布調査 ―北海道におけるジョンバの適応性―	小西信義（北海道開発技術センター）ほか
10:00-10:15	北海道豪雪過疎地域における広域的除排雪ボランティアシステム構築に関する実践的研究（5） ―参加回数で異なる参加動機とエンパワーメント―	中前千佳（北海道開発技術センター）ほか
10:15-10:30	豪雪地高齢者の身体活動とプロダクティビティ	須田力（雪氷ネットワーク）ほか
10:30-10:45	冬期における高齢者の転倒不安に関するアンケート調査	冨田真未（北海道開発技術センター）ほか
10:45-11:00	札幌市における転倒予防を意識した市民生活の実状	永田泰浩（北海道開発技術センター）ほか

SessionⅣ（積雪調査・雪崩）　11:15－12:15　座長：荒川逸人 （野外科学㈱）

11:15-11:30	冬季に強雨を受けた積雪の融雪期における観測結果	西原照雅（寒地土木研究所）
11:30-11:45	2015 年 2 月北海道羅臼町における積雪調査報告	白川龍生（北見工業大学）ほか
11:45-12:00	20150212 尻別岳雪崩事故調査報告	榊原健一 （北海道医療大学)ほか
12:00-12:15	地震による雪崩発生リスク評価に関する研究 －地震応答解析に基づく雪崩発生条件の検討－	千葉隆弘（北海道科学大学）ほか

SessionⅤ（建築・樹木・道路雪氷）　13:30－15:15　座長：細川和彦 （北海道科学大学）

13:30-13:45	建築物の軒部に作用する積雪荷重の実測	伊東敏幸（北海道科学大学）ほか
13:45-14:00	構造部材の着雪性状に関する基礎的研究 ―柱部材を対象とした着雪の屋外観測―	佐藤雄輝（北海道科学大学）ほか
14:00-14:15	多雪地方における雪囲いの多様な手法	斎藤新一郎（北海道開発技術センター）
14:15-14:30	新しいタイプの道路防雪柵についての風洞実験による防雪機能調査	山﨑貴志 （寒地土木研究所）ほか
14:30-14:45	新型路側設置型防雪柵の開発について －現地観測による防雪機能調査－	渡邊 崇史(寒地土木研究所)ほか
14:45-15:00	Debris-modulated ablation of anthropogenic snow patches in urban areas of Sakhalin, Russia	ポドリスキ エヴゲニ （北海道大学低温科学研究所）
15:00-15:15	新たな非塩化物系凍結防止剤の開発に関する研究	佐藤賢治（寒地土木研究所）ほか

SessionⅥ（吹雪）　15:30－16:45　座長：伊東靖彦 （寒地土木研究所）

15:30-15:45	吹雪時の降雪強度把握に向けた温水式降水量計と二重柵基準降水量計の比較観測	大宮哲（寒地土木研究所）ほか
15:45-16:00	3D 立体視システムによる吹雪の視覚的再現	菅原幸夫（北見工業大学）ほか
16:00-16:15	ホワイトアウトと雪粒子	竹内政夫（雪氷ネットワーク）
16:15-16:30	吹雪量推定経験式に関する理論的一考察	佐藤隆光 （日本気象協会北海道支社）
16:30-16:45	吹雪時の視程低下に及ぼす沿道環境条件の影響について －吹雪時の移動気象観測事例より－	武知洋太（寒地土木研究所）ほか

16:45-17:00	諸連絡・閉会	

共同発表の氏名欄は発表者（筆頭著者）のみを記載